

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

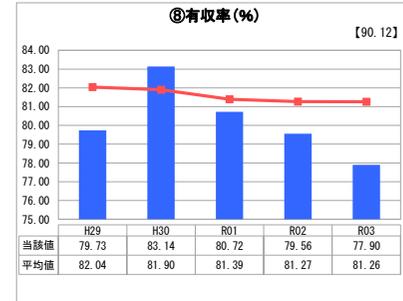
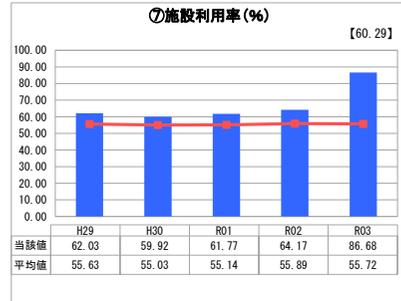
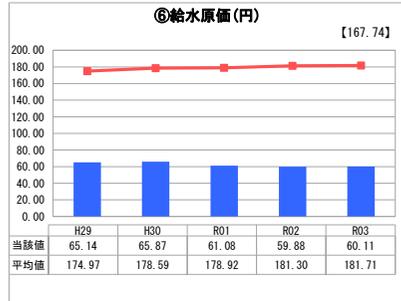
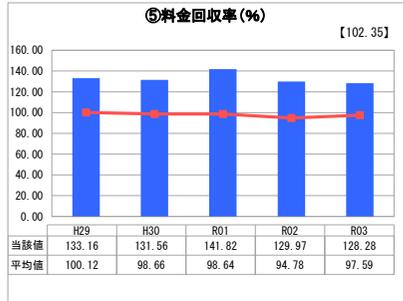
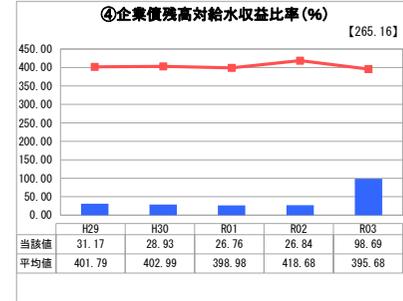
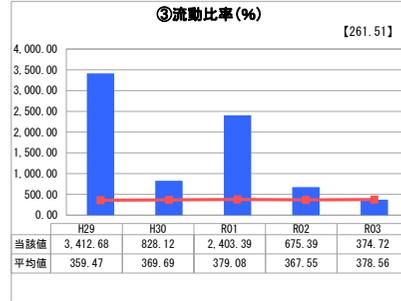
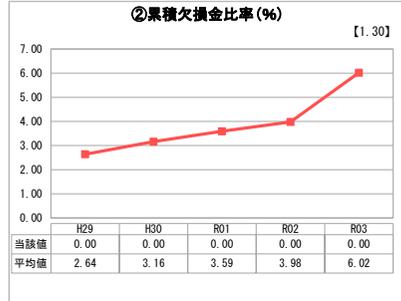
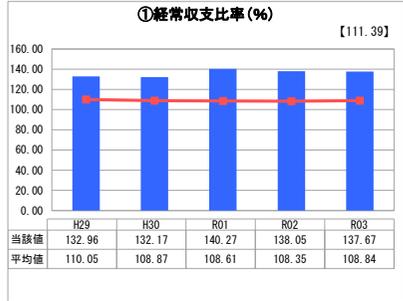
岐阜県 岐阜市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20㎡当たり家賃料金(円)	
-	86.59	99.50	1,703	

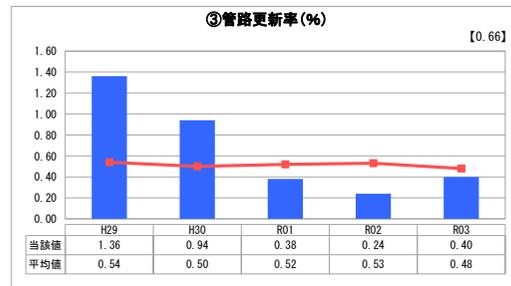
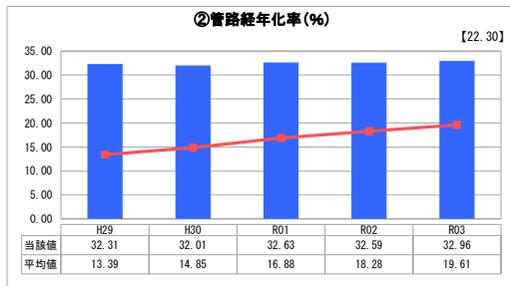
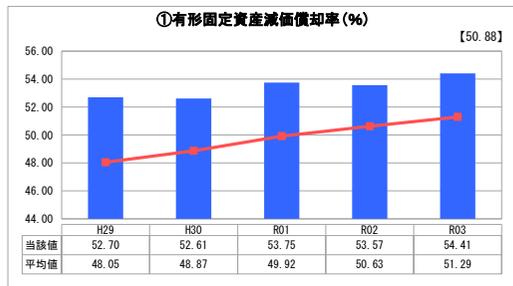
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
26,272	7.91	3,321.37
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
26,057	7.91	3,294.18

グラフ凡例	
■	当該団体の値(当該値)
—	類似団体の平均値(平均値)
【】 令和3年度全国平均	

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経営収支比率は継続的に100%以上を保っており経営に必要な費用は料金収入で賄うことができています。また、給水収益に占める企業債残高割合は、令和3年度に借入を行ったが類似団体平均値と比べ低い値となっている。料金回収率についても高い水準を維持していることから、経営状況は比較的健全な状況にあるといえます。

経営の効率性については、当市はコンパクトな地形に人口が密集しているため水源施設は3箇所と少なく、地下水にも恵まれていることにより浄水処理は塩素滅菌のみで提供することができるなど、施設面における費用は低抑えられており、給水原価の安さの一因となっています。また、施設利用率も高く類似団体平均値を上回っていることから、効率的に経営できているといえますが、有収率に着目すると令和元年度以降下がっており、類似団体平均値を下回る結果となりました。今後は、漏水調査を継続的に行い老朽管の更新、修繕を積極的に実施し有収率の向上に努めていきます。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率が高い値であることや、管路経年率が高い値を示していることから、法定耐用年数に近づいた又は超過した施設・管路を大量に有しています。令和3年度も継続的に管路更新工事を実施しましたが管路更新率としては、類似団体平均値を下回る結果となりました。今後も計画に沿った更新工事の実施に努めていきます。また、水源施設の更新として令和3年度より西水源改良工事を実施しています。

(西水源改良工事内容) 令和3年度～令和4年度 建屋建築工事、場内配管工事、配水池設置工事、場内整備工事、機械設備工事、電気設備工事

### 全体総括

経営の健全性及び効率性については、良好な状態にありますが、老朽化した水源施設や管路の更新需要を多く抱えているため水道ビジョンに沿った計画的な更新工事を継続的に実施していく必要があります。

令和3年度より西水源改良工事を実施しており管路更新工事と併せて今後、多額の費用を要することから令和2年度に策定した経営戦略を基に長期的な視点で経営の健全化に努めていきます。